

若手実践者の現状とエネルギー環境教育への思い

1. 開催の趣旨

これまで、「教育実践者が専門家との連携でつくるエネルギー環境教育実践研究の推進」をテーマとして、4回のワークショップを開催してきました。それらの中で、今後の実践のあり方と学会との関わり方やエネルギー環境教育実践者を増やすための方策について意見交換し、課題や好ましい活動形態が浮かび上がってきました。今回は、実践者を増やすための方策を考えるために、若手の実践者から実践報告や提案などをしていただき、今後のエネルギー環境教育実践と普及につなげていきたいと考えています。

2. 開催日時

令和7年1月26日（日） 13:30～16:00

3. 開催形態

Zoomによるリモート形式

4. プログラム概略

1) 開催の挨拶

2) 講演（各20分）

「科学に興味をもち、学びの有用性を実感し、新たな価値を創造する子どもの育成」
宮田晃生（札幌市立柏中学校教諭・2年目）

「これまでのエネルギー環境教育の取組を振り返って」
佐野綾香（加古川市立加古川中学校教諭・6年目）

3) パネルディスカッション（90分）

コーディネーター：菅野英人（北海道大学エネルギー教育研究会）

パネラー：宮田晃生（札幌市立柏中学校）
佐野綾香（加古川市立加古川中学校）

5. 申し込み

1月24日（金）までに[こちらの](#)フォームからお願いします。
前日までにリンクをお送りします。

6. お問い合わせ先

お問い合わせは[こちら](#)からお願いします。